



報道発表資料の配付日時 10月9日(金) 15時00分

発表項目 (行事名)	「令和2年度(2020年度)北海道福祉のまちづくり賞」の受賞及び表彰式について (受賞者:石狩、渡島、上川、十勝、釧路管内)																					
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																				
		発表場所																				
概要	<p>北海道福祉のまちづくり賞は、福祉的配慮に優れた事例を広く道民や関係事業者で紹介し、普及啓発を図ることを目的として、平成10年「北海道福祉のまちづくり条例」の施行の年にスタートし、今年度で22回目を迎えました。今年度も、①公共的施設部門、②活動部門、③福祉用具部門の3部門で募集を行い、福祉、建築、市民活動等の有識者5名で構成する「北海道福祉のまちづくり懇談会」(座長:北翔大学 佐藤 克之 名誉教授)における意見交換や現地確認などをもとに、次のとおり受賞者を決定し、表彰式を執り行います。</p> <p>《令和2年度(2020年度)北海道福祉のまちづくり賞及び表彰式について》</p> <p>1 受賞</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>応募</th> <th>受賞</th> <th>名称(施設、活動団体)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①公共的施設部門</td> <td rowspan="2">8件</td> <td rowspan="2">2件</td> <td>新釧路道銀ビル 釧路市中央図書館</td> </tr> <tr> <td>社会福祉法人函館恵愛会^{けいあい} クレドホテル函館</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">②活動部門</td> <td rowspan="3">14件</td> <td rowspan="3">3件</td> <td>全日本玉入れ協会</td> </tr> <tr> <td>国立大学法人帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター^{うまかいざい} 馬介在活動室</td> </tr> <tr> <td>北海道医療大学オープンカレッジ準備委員会</td> </tr> <tr> <td>③福祉用具部門</td> <td>4件</td> <td>0件</td> <td>※ 該当なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時～令和2年(2020年)10月23日(金) 14:00～14:30 場所～ホテルポールスター札幌 2階 コンチェルト (札幌市中央区北4条西6丁目) 賞状授与者～保健福祉部長(知事代理) 			区分	応募	受賞	名称(施設、活動団体)	①公共的施設部門	8件	2件	新釧路道銀ビル 釧路市中央図書館	社会福祉法人函館恵愛会 ^{けいあい} クレドホテル函館	②活動部門	14件	3件	全日本玉入れ協会	国立大学法人帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター ^{うまかいざい} 馬介在活動室	北海道医療大学オープンカレッジ準備委員会	③福祉用具部門	4件	0件	※ 該当なし
区分	応募	受賞	名称(施設、活動団体)																			
①公共的施設部門	8件	2件	新釧路道銀ビル 釧路市中央図書館																			
			社会福祉法人函館恵愛会 ^{けいあい} クレドホテル函館																			
②活動部門	14件	3件	全日本玉入れ協会																			
			国立大学法人帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター ^{うまかいざい} 馬介在活動室																			
			北海道医療大学オープンカレッジ準備委員会																			
③福祉用具部門	4件	0件	※ 該当なし																			
参考	<p>受賞事例のパネル等を展示した「北海道福祉のまちづくり展」も開催いたします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月16日(金) ～18日(日)</td> <td>「いきいき健康福祉フェア2020」 会場:アクセスサッポロ (札幌市白石区流通センター4丁目3-55)</td> </tr> <tr> <td>10月20日(火) 21日(水)</td> <td>道庁本庁舎1階ロビー</td> </tr> </tbody> </table>			月日	場所	10月16日(金) ～18日(日)	「いきいき健康福祉フェア2020」 会場:アクセスサッポロ (札幌市白石区流通センター4丁目3-55)	10月20日(火) 21日(水)	道庁本庁舎1階ロビー													
月日	場所																					
10月16日(金) ～18日(日)	「いきいき健康福祉フェア2020」 会場:アクセスサッポロ (札幌市白石区流通センター4丁目3-55)																					
10月20日(火) 21日(水)	道庁本庁舎1階ロビー																					
報道(取材)に当たってのお願い	福祉的配慮に優れた事例を広く道民に紹介することで、福祉のまちづくりが一層前進することが期待されますので、積極的な取材、報道をお願いします。																					
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所) 石狩、渡島、上川、十勝、釧路(総合)振興局・振興局 記者クラブ																				
担当 (連絡先)	保健福祉部福祉局地域福祉課(担当者:課長補佐 野邊) 内線 25-604 TEL 011-204-5267																					

令和2年度(2020年度) 北海道福祉のまちづくり賞 受賞者一覧

1 公共的施設部門 (2件)

番号	施設名称	施設所在地	所有者	設計者
1	新釧路道銀ビル 釧路市中央図書館	釧路市北大通10丁目	北海道建物株式会社	そうけん 創建社・ドーコン 共同企業体
2	社会福祉法人函館恵愛会 クレドホテル函館	函館市深堀町22番地42号	社会福祉法人 函館恵愛会	山田総合設計株式会社

2 活動部門 (3件)

番号	団体名称	団体所在地	主な活動内容
1	全日本玉入れ協会	上川郡和寒町字西町18番地	競技玉入れに車いすの部を開設
2	国立大学法人帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター 馬介在活動室	帯広市稲田町西2線11番地	乗馬等を通じた障がいのある方への支援活動
3	北海道医療大学 オープンカレッジ 準備委員会	石狩郡当別町金沢1757 北海道医療大学内	学生が主体となり、知的障がいのある方に対し、 オープンカレッジを開催

3 福祉用具部門 (0件)

※ 該当なし

令和2年度(2020年度) 北海道福祉のまちづくり賞 受賞理由

1 公共的施設部門（2件）

■新釧路道銀ビル 釧路市中央図書館

- ・所在地 釧路市北大通 10 丁目
- ・所有者 北海道建物株式会社
- ・設計者 創建社・ドーコン共同企業体
- ・受賞理由

【複合建物の中に楽しみながら学ぶ新しい形の図書館】

アクセスのよい市街地の中心に立地した複合建物の中に位置するこの図書館は、3～7階のフロアーが分かりやすく構成され、誰もが利用しやすい細やかな福祉的配慮がされている。

条例に基づく整備基準を満たし、複合建物ならではの動線確保やセキュリティ、災害時の安全性を重視しつつ、身近な図書館として閲覧、学習、視聴覚、歴史展示などのコーナーやラウンジなど多目的な利用を目指した学びとゆとりと楽しさを共有できる街なか図書館として総合的に評価された。

■社会福祉法人函館恵愛会 クレドホテル函館

- ・所在地 函館市深堀町 22 番 42 号
- ・所有者 社会福祉法人函館恵愛会
- ・設計者 山田総合設計株式会社
- ・受賞理由

【新しい工夫のあるバリアフリーホテル】

建物内は、手すりの点字表示のほか、容易に識別できるようフロアごとに色を変えており、車いす使用者用のテーブルも設置されている。

客室内も車いす使用者の手が届きやすいようにタオルや備品の高さも考え、洋服掛けもS字フックの連結で高さを調整するなど、お金をかけない工夫されたバリアフリーとなっている。

限られた予算とスペースの中で、利用者の視点に立った新しく、使いやすい工夫がされていること、また障がいのある方が担当しているホテル内の清掃も行き届いており、職場内で個々ができることを発揮していることなどが総合的に評価された。

2 活動部門（3件）

■全日本玉入れ協会

- ・所在地：上川郡和寒町字西町18番地
- ・受賞理由

【新しいパラスポーツ「車いす玉入れ」】

「全日本玉入れ選手権」は、和寒町発祥のニュースポーツとして「全日本玉入れ協会（AJTA～アジャタ）」と和寒町が連携して競技の普及を行ってきた。

令和元年度から、新たに「車いす玉入れ（ウィルチェアー・アジャタ）」を開始、障がいのある方を含め、すべての人がともに楽しめるスポーツとして、大会にも多くの車いすチームが参加している。

また、道内での普及活動のほか、今後、道外での普及活動も予定されており、全国的な広まりも期待されることなどが総合的に評価された。

■国立大学法人帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター 馬介在活動室

- ・所在地：帯広市稲田町西2線11番地
- ・受賞理由

【人と馬の絆による教育・研究・社会貢献活動】

障がいのある方の心身の健康増進や外出機会の増加など、生活の質の向上を目的に、馬とのふれあいや乗馬体験のほか、学生への障がい者乗馬教育、障がい者乗馬に適した馬の生産に関する研究活動等を実施している。

ばんえい競馬が開催されている十勝地方の身近な存在であり、大学の特色でもある「馬」と「人」との絆をもとに、障がいのある方への支援活動を実施していることなどが総合的に評価された。

■北海道医療大学オープンカレッジ準備委員会

- ・所在地：石狩郡当別町金沢1757 北海道医療大学内
- ・受賞理由

【「もっと勉強したい！」という思いをかなえる場】

「もっと勉強したい！」という学校を卒業した知的障がい者に対し、生涯学習の機会を提供するため、平成15年から学生が主体となった「オープンカレッジ in 北海道医療大学」を開催している。

運営スタッフや学習サポーターとして多くの学生が参加しているほか、地域で活動している方も講師として参加しており、地域ぐるみで活動を展開していることなどが総合的に評価された。